



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

2026年4月号ブリテン 第422号

会長 小山久恵
副会長 大谷博愛
書記 御園生好子
会計 大森裕子
直前会長 御園生好子
担当主事 鳩山哲郎

2025-2026 年度主題(Thema)

Our Motto 国際標語
国際会長 エドワード・オン
アジア太平洋会長 田上正
東日本区理事 山下真
あずさ部部長 山口直樹
サンライズ会長 小山久恵

IBC: 台北ユニオン DBC ; 東広島・京都プリンス
「信念、愛、行動」
「共に、より強く」 (シンガポール)
「信念と愛を持って行動しよう」 (熊本)
「ワイズのらしさ再発見」 (十勝)
「垣根を低くし、活発な活動を」 (武蔵野多摩)
「例会の出席を第一としよう」

4月第一例会のお知らせ

4月は、4月25日(土)富士五湖クラブフライングディスク大会に参加後、第一例会を山中湖センターで行います。

4月以降の予告

4月18日(土)：第2回あずさ部評議会及びあずさの集い
場所: 評議会 高尾の森わくわくビレッジ
13:30~17:00
あずさの集い 目利きの銀次
17:30~19:30

4月のハッピーバースデー 該当者なし
3月例会出席者 10名(出席率76%)

参加した佐野理子さんの素晴らしい報告スピーチがありました。グループディスカッションは部を超えた組み合わせと各部毎の2パターンで行われ、前者はワイズメンズクラブの現状と今後をテーマとし、後者は次期部長を中心に次期の部運営について話し合われました。理事は山下真氏(十勝クラブ)が今年度に続き次年度も担当し、「挑戦なくして進化する - Challenge -」を方針に掲げました。強化項目としてユース・国際交流を挙げ、IYC への派遣準備、ユースサポートファンドの継続を訴えました。次期あずさ部長は大和田浩二氏(松本クラブ)が担うことになり、「親睦とCS活動を部の原動力として外へ飛び出そう!! - 改革を引き継ぎ、さらに発展させる -」を部長主題に掲げました。基本的に山口現部長の部運営の簡素化という改革を継承するが、メンバーからみんなで顔合わせる機会も欲しいという要望があり、対面の部大会、評議会の計画が明らかにされました。高齢化という各クラブ共通の悩みを抱えながらも、皆で支え合って創り上げるあずさ部としたいという意向を大和田次期部長が力強く述べられました。

次期会長・部役員研修会報告

大谷 博愛
2025-2026 年度次期会長・部役員研修会が3月14日(1泊2日)に開催され、私大谷は次期会長として出席しました。開会式後に次期理事・事業主任の方針の発表があり、引き続きユース事業のインド体験・交流プログラムに

ワイズあずさ部 25-26 年度の臨時評議会

小山 久恵
2026年3月16日(月) 19時~20時30分
ズームによる開催

議会成立要件 30 名を超え議会成立

第一号議案

東京西、東京武蔵野多摩、東京たんぽぽクラブ合併の件
全員賛成で成立、承認された。

第二号議案

2025-26 年度のあずさ部の CS 助成金を、下記の各クラブに助成することを、全員賛成で承認した。4 月の第二回評議会の時、助成金授与を行うこととした。

甲府 21 第 8 回および第 9 回ベビーカーコンサート
7 万円

富士五湖 第 15 回フライングディスク大会 in 北麓
9 万円

甲府やまなみ やまなしグローバルフェスタ 2025
4 万円

各クラブ会長(代理)から各クラブの現状と今後について報告があった。大和田次期あずさ部長より、第二回評議会でもより詳しく、次期方針を説明するとのことであった。

3 月第一例会報告

長津 徹

3 月 20 日土曜日、今回は京都プリンスクラブチャーター 40 周年記念企画として御殿場東山荘で伊東クラブとの 3 クラブ合同交流会として開催された。11 時 30 分三島駅前に集合し、京都からのプリンスクラブメンバーと共に東山荘のマイクロバスに乗り込んだ。今回初めて 2 号館でチェックインし、1 号館の食堂で昼食。さっそく 2 時よりプログラム開始、オリエンテーション後東山荘内ネイチャーツーリングが始まった。荘内の樹木や花を鑑賞した後、萱の実で笛を作ったりと荘内のさまざまな自然を味わった。夕食前には伊東クラブ他の参加者も合流し夕食後会議室に移り例会となった。3 クラブのバナーの下プリンスクラブ会長による開会点鐘、ワイズソングなどの後伊東クラブの入会式で新入会員佐藤大介君の入会が行われた。小山久恵会長の閉会点鐘の後、同じ会場にて交流会に移行。駆けつけた他クラブのメンバーも合流し夜半まで宴会は盛り上がった。3 クラブ以外からは京都ウェルネス、熱海グローリー、沼津、御殿場などから総勢 40 名以上の賑やかな会となった。

曇天であったが明けて日曜は雲ひとつない富士山の下、黙想館で森田館長のデボーション。朝食後マイクロバスで「癒しの森散策」宝永山へ。標高 1400m、雪の残る

コースを一時間ほどのハイキング。富士山裾野の自然を満喫することができた。東山荘で昼食の後マイクロで三島駅まで移動、京都の面々とお別れしました。

出席者 泉・小山・菰渕・立田・長津・御園生



3 月お散歩例会

今村 由紀

3 月 24 日(火)六義園散策のお散歩例会が行われました。ここ近日雨予報でしたが、皆さんの日頃の行いが良いせいかこの日だけ晴天に恵まれました。

11 時 30 分に JR 駒込駅南改札口に集合、桜のポストの前で記念撮影後、蕎麦屋「瀧乃家」で昼食をとりました。平日昼前にもかかわらず大変混んでいて(値段が安い? ためもあり)しばらく店外で待ちました。

昼食後六義園へ向かい、チケット購入の長い行列に 20 分位程並び入場。正門入口にある名物、枝垂れ桜はほぼ満開で壮観でしたが、ここでも大勢の観光客が写真を撮っていました。



その後園内を散策、大道芸を観たり、素晴らしい日本庭園を鑑賞しながら、つつじ茶屋まで歩き一休みし、久しぶりのゆったりとした時間を満喫しました。

六義園を出たあとは、正門前にあるフレーベル館でキンダーブックのショールームをちょっと見学。



それから駒込富士神社、駒込天祖神社に参詣しながら、立田さんお勧めの「動坂食堂」に行きました。

参加者は、大谷、菰淵、小山、長津夫妻、御園生、松本、深田、大森、今村の10名でした。

3月第2例会・食事会報告

大谷 博愛

3月の第2例会はお散歩例会です。お散歩打ち上げの食事会は文京区千駄木にある動坂食堂で行われましたが、食事会の前に第2例会として簡単な打ち合わせを行いました。そこで、4月25日のフライングディスクをサポートするための山中湖一泊を4月第1例会とすることを確認し、4月第2例会は日程的に開催の必要がないので開催しないことを決定しました。

第2例会が終わって食事会になりましたが、会場が定食屋なので各自好みのものを注文し、食べ物はみんなでシェアしてツマミするという形でした。自分の好きなものを食べることができてワイワイ楽しい会になりました。出席者：今村、小山、菰淵、長津夫妻、松本、正村、御園生、大谷 計9名



「森 重昭氏の訃報に接して」

東京武蔵野多摩クラブ 宮内 友弥

サンライズクラブにホストをお引き受けいただき国立オリンピック記念青少年センターで2019年6月開催した第22回東日本区大会で記念講演「もうひとつのヒロシマ、灯籠流し」をお願いした森 重昭さんが3月14日逝去されました。そもそも森さんとの出会いは、2017年10月小生のつれあいが関与するボランティア団体

(全国友の会、森さんの奥様もメンバー)が主催した森さんのドキュメント映画上映会「ペーパーランタン(灯籠流し)」を観に行き森さんの信念を貫いた生き様に感動したことです。上映会には、当時クラブの仲間であったAさん、Oさんも来てくれその帰途区大会の記念講演には、森さんをお招きしたいねと話したことを思い出します。余談ですが上映会には当時の美智子皇后もお忍びで来ておられました。その後体調を崩され区大会では車椅子での登壇となりましたが、原爆の犠牲となったアメリカ兵の遺族との交流を通じて、国と国との間に起こった戦争という悲劇を人ほどのように乗り越えることができるのかを問われました。ご自身も被爆者でありその後も国連などで「原爆犠牲者に国境はない」との信念から講演を続けておられました。森さんご夫妻からは上京される時には何時も電話をいただき、最後にお会いしたのは昨年5月12日森さんの母校中央大学で偉業を讃えて行われた資料展示会の前夜祭に来られた時です。その時も夕食を共にしながらお互いに元気でとお別れしたのですが、それが最後になるとは思ってもいませんでした。今はただ心よりご冥福をお祈りするのみです。

最後に私の心にのこる森さんの言葉

「戦争は破壊と憎しみの連鎖を生み、平和は人々に幸福と繁栄をもたらす」

「被爆米兵の調査を通して学んだのは、相手を憎むのではなく尊敬するということ。憎しみが戦争に繋がる。それを気づかせてくれた」

山中湖センターの様子

山中湖センター 荒木 暁

3月の山中湖の様子です。

1、2月の厳しい寒さも少しずつ和らぎ、虫や草花もゆっくりと動き始めています。富士山は雪が増えたり減ったりしながらも、変わらず雄大な姿で私たちを見守ってく

れています。

3 月に入り、静かだった山中湖センターにも少しずつお客様が戻ってこられました。山中湖の自然の中で過ごされる皆さまの表情はとても明るく、私たちスタッフも嬉しい気持ちでいっぱいです。3 月後半には、また多くの大人や子どもたちがセンターに帰ってきてくださる予定で、にぎやかな時間が戻ってくることを今から心待ちにしています。

施設の面では、今年は短い期間に厳しい寒さが続いた影響もあり、水まわりにいくつか不具合が見られました。これまで大切に使ってきた設備の経年も重なり、少し疲れが出てきているようです。皆さまに安心してお過ごしいただけるよう、日々の点検やメンテナンスを大切にしながら、これからも丁寧に整えていきたいと思います。そして、もうすぐ桜の季節を迎えます。サンライズ桜も、きっと今年もきれいに咲いてくれることでしょう。春の訪れを感じながら、皆さまとこの場所でお会いできることを、スタッフ一同楽しみにしております。

YMCA ニュース

山手センター 鳩山徹郎

★【参加者募集】歴史クルーズ「第 93 回神田川船の会」のお知らせ (5/9) ★

「神田川船の会」は 江戸・東京の街造りの歴史の名残り、近年の河岸の変貌をご覧いただく約 2 時間のクルーズです。1979 (昭和 54) 年から毎年 2 回実施しており、今年で 46 年、93 回目となります。「東京グリーンワイズメンズクラブ」のガイドで、昭和、平成、令和と、下町河川の浄化と護岸の緑化を願いながら、川筋に残る江戸文化、町づくりの歴史を紹介してまいりました。

【開催日】2026 年 5 月 9 日 (土) 午前／午後 * 予備日 2026 年 6 月 13 日 (土)

【運航ルート】

浅草橋～〔神田川〕～三崎橋～〔日本橋川〕を経て、永代橋から〔隅田川〕へ下り出て、勝開橋で〈折返し〉、上流は浅草・吾妻橋を越え桜橋で〈折返し〉、壁櫃から〔神田川〕へ戻るルートを運行します。

*ただし、当日の水位や波・風の状況でルートを変更する場合があります。

*運行時間は約 2 時間です。

詳細情報はこちらから。

<https://tokyo.ymca.or.jp/news/20250509kandagawa.pdf>

<YMCA ニュース>

<https://tokyo.ymca.or.jp/news/2026/03/20260309-4.html>

★盛岡 YMCA リーダーと考える「子どもの人権」「社会課題」と私たちの一歩★

[ピンクシャツデー](#)の取り組みの一環として、野外教育・ユースでは、ボランティアリーダー (以下リーダー) を対象とした座学トレーニングを 2 月 10 日に実施しました。

盛岡 YMCA のリーダーを迎え、リーダーたちが岩手県弁護士会有志と協力して取り組む「子どもの人権プロジェクト」の発表から座学はスタート。このプロジェクトは、人権＝「すべての人々が幸せになるために 誰もが生まれながらにもつ権利」を子どもたちに楽しく伝えることで、いじめゼロを目指しています。小学生が考えた人権標語と高校生が描いた絵をもとに制作した「子どもの人権かるた」を通して、子どもたちが楽しみながら"自分も相手も大切にすること"を学ぶ場をつくっています。企画立案から資金調達、学校との交渉、広報活動までを学生自身が担い、試行錯誤を重ねながら社会と向き合ってきた歩みが語られました。

盛岡 YMCA のリーダーたちとの出会いは、東京 YMCA のリーダーたちにとって、大きな刺激となりました。社会を変える大きな力は、特別な誰かではなく、一人ひとりの小さな行動から生まれていく――。今回の学びは、社会のことを自分ごととして受け止め、次の一歩へとつなげていくきっかけとなりました。

<YMCA ホームページ>

<https://tokyo.ymca.or.jp/news/2026/03/20260319-2.html>



編集後記

ブリテン4号をお届けします。桜が開花したと思ったら、あっという間に満開を迎えましたね。満開を迎えてからは生憎、お天気の悪い日が続き、思い通りにお花見ができなかった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

桜が終わっても、ハナミズキ、藤、ツツジ、菖蒲等々、お花は続き、さわやかな若葉の季節もやってきます。季節の移り変わりを十分にお楽しみください。

なお、今回のひよこのつぶやきは東京武蔵野多摩クラブの宮内友弥さんに書いていただきました。お忙しいなか、ありがとうございました。



★【参加者募集】第35回チャリティーゴルフ大会 4/28 開催（支援が必要な子どもたちのために）★

東京YMCAでは毎年4月、[チャリティーゴルフ大会⇒](#)を開催しています。

1990年から毎年多数の方々のご参加・ご協賛をいただき継続しており、おかげさまで今年で35年目を迎えました。

支援が必要なウクライナの子どもたちと国内の子どもたちのために開催します。

ウクライナYMCAの様子は[こちら⇒](#)

フレンドシップファンドは[こちら⇒](#)

プレーを楽しむことが社会貢献になります。

会員だけでなく、どなたでもご参加いただけます。ぜひご知友お誘い合わせの上、お越しください。お待ちしております。

【日時】 2026年4月28日（火）午前7時53分（予定）スタート

*各組のスタート時間はお申し込み後にお知らせします。

【会場】 PGM 総成ゴルフクラブ

千葉県成田市西和泉729 TEL：0476-36-1556

詳細は、[こちら⇒チャリティーゴルフ大会⇒](#)からどうぞ。